

- 1 日 時 令和元年（2019年）5月25日（土）10時00分～11時10分
- 2 場 所 筑波交流センター 2階 多目的室
- 3 出席者 都市計画部 部長、次長
公有地利活用推進課 課長、課長補佐、係長、係員2名
茨城県 産業戦略部 技術振興局長、技術革新課長補佐、課員1名
学校法人 校長、事務局長、運営統括次長、事務部長
- 4 参加者 12名

5 内 容

(1) 説明内容

筑波西中学校跡地利活用（案）について、別紙説明会資料を用いて説明した。

(2) 質疑・意見交換（○：市、●：参加者、△事業者）

- ネットによる映像学習なので家庭内学習などになると思うが、これだけの規模である西中を利用する必要があるのか。西中規模の学校は必要ないのでは。
→△スクーリングの際には、毎週200人程度の学生が5日間程きて、30週間入れ替わりで来校することになるため、年間の半分以上は利用することになる。さらに、補習のようなことも実施して利用していく予定である。
- 延べ何日程度スクーリングに使うのか。職員は常駐するのか。
→△スクーリングでは、生徒が30週間程度来ることになるので、150～180日程度の日数来ることになる。加えて補習等も予定しているので、最大で200日程度生徒が来ている状態となり、通学の高校と大きく変わらない。職員は、常勤といった形で常駐する。
- 素晴らしい教育内容で感激した。この学校を実施するにあたって、校長の想いを聞きたい。また、自立できる子供でないと通信制は成り立たないと感じているが、不登校児がどれくらいの割合いて、こういった形で学習が進んでいるのか。
→△元々は小学校の教員であり、通信制学校には20年間以上関わってきた。子供たちが通信制で学んでいると胸を張って言えないのが現状であり、子供たちに自信を持たせてあげるために、もっと明るい通信制学校を造りたいと思い設立した学校である。つくばで実施するにあたって同じ思いである。また、不登校の定義は難しいが、通う学校があるから不登校と捉えられるのであって、本校は通学しないので不登校は存在しないという考え方である。ただ、精神的にダメージを受けている子は多く、全国でメンタルケアの教員を7名置いている。また、外部のスクールカウンセラーも配置して、

生徒や保護者から直接相談ができる環境を作っており、一人でも自分の居場所が作れる場所を目指している。環境が少し変われば、人は大きく変わる。既存本校では、自然に触れて、地元住民と明るく会話ができています。何がきっかけで変わるか分からないので、子供たちがやりたいありとあらゆるものを備えていきたい。様々な体験学習を実施するためにも、地域の方々に御協力いただきたい。

- 既存校でのスクーリングは、3年間で最低1回は本校に行くといったことであるが、つくばはアクセス性が良いので、3年ともつくばに行きたいと思ってもらえるような環境整備をしていただきたい。地元事業者を活用するなど、色々と地域貢献の気持ちを持っているのはありがたいので、我々も協力していきたい。設置認可が不確定の中で、地元の合意形成を図るために、丁寧に説明していただいたこともありがたく思っている。不安に思う方々もいると思うが、我々の中でも既存校の実績を伝えて、地元での歓迎ムードと地元協力体制を作っていきたい。
- △既存校は、今年の5月に開校3周年の感謝のイベントを地元の方々と実施した。学校は1年調子悪いからやめるではなく、5年、10年、20年、30年間で長く続けていかなければならない事業であり、地元の御支援がないと絶対に続かないと思っている。既存校に一人で来た生徒が何年か後に2人できて、さらに数年後に3人、4人、孫まで連れてこの場所に帰ってきてくれたら嬉しいと地元の方々におっしゃっていただいている。筑波西中が、まだ顔見ぬ生徒たちの第二の故郷になってくれるように活動をしていきたい。教育は、日々の積み重ねであり、皆様の御協力をいただくことが1番だと感じている。
- 素晴らしい跡地利用に感謝をしており、前に進めてほしいと思っている。体験学習について、筑波西中の地域だけでなく、旧筑波町やつくば市全体で考えてほしいと思う。例えば、北条は田植や稲刈り体験があり、最近ではワイン工場もできる予定となり、これらを含めて体験学習に入れてもらえれば良いと考えている。既存校周辺には海があり、つくばに行けばこれができるといったことがないと選ばれなさそうなので、つくばの良さをアピールしてほしい。
- △体験活動について、まだまだ勉強不足なので、出来ることを地元の方々に教えていただき挑戦していきたい。山や緑で何ができるかといったことにお知恵をいただきたい。子供たちは体験したことにより、こんなこともできるといった気づきになるため、体験の場を増やしていきたいと考えている。

以 上